

書名	秋萩の散る【徳間文庫】			著者名	澤田瞳子／著		
出版社	徳間書店	ISBN	978-4-19-894508-4	本体価格	¥650	発売	2019/10/9
内容	左遷され、失意の道鏡に囁かれる邪な誘いとは——。『若冲』『落花』の著者が贈る至極の作品集。						

書名	陵墓研究の道標			著者名	福尾正彦／著		
出版社	山川出版社	ISBN	978-4-634-52029-5	本体価格	¥6,300	発売	2019/10/10
内容	天皇や皇室の祖先を祀る場所である陵墓。古代から現代に至るまでの陵墓の歴史的な変遷、維持・管理や治定の歴史を通観する。陵墓を知るための、道しるべとなる書。						

書名	2020年版 山川歴史手帳			著者名			
出版社	山川出版社	ISBN	978-4-634-64105-1	本体価格	¥750	発売	2019/10/10
内容	「山川歴史手帳」の2020年版。タテ120mmヨコ80mmのコンパクトサイズ。2021年3月まで掲載。						

書名	日本書紀と天皇の物語			著者名			
出版社	エイ出版社	ISBN	978-4-7779-5726-2	本体価格	¥1,600	発売	2019/10/11
内容	720年に編纂された日本初の正史「日本書紀」は、今年で1300年を迎え日本の創生期を知る唯一無二の資料となっています。そこには天皇の始まりが詳細に記され、昨5月に行われた新天皇誕生時に行われた「剣璽渡御の儀」や、来11月に行われる「大嘗祭」など天皇の今に通じる祭祀のことなども詳細に記されています。そこで本書は、「日本書紀」を通じて、天皇家の始まりの物語をクローズアップしていきます。神武天皇から持統天皇の御代までつづられている「日本書紀」の中から、天皇にまつわるエピソードを中心にピックアップし、写真・イラスト・図解でわかりやすく解説します。						

書名	持統天皇一壬申の乱の「真の勝者」			著者名	瀧浪貞子／著			
出版社	中央公論新社	ISBN	978-4-12-102563-0	本体価格	¥900	発売	2019/10/18	
内容	大化改新の年に誕生した少女は、五歳のときに祖父が自害し、母が心痛の余り亡くなるという悲劇を体験する。十三歳で叔父の大海人皇子と結婚。有間皇子の謀反や白村江の戦いの後、二十七歳のとき、古代最大の争乱である壬申の乱を夫と共に起こし、弟である大友皇子に勝利する。その後は中央集権化に邁進し、それまで兄弟継承相続であった天皇位を父子継承に転換させる。古代国家のかたちをつくった女帝の素顔とは。							

書名	歴史手帳2020年版			著者名	吉川弘文館編集部／編			
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-09846-5	本体価格	¥1,100	発売	2019/10/18	
内容	日記と歴史百科がコンパクトな一冊にまとまり、歴史家・教師・作家・ジャーナリスト・学生など、毎年多くの方々に好評いただいています。							

書名	日本の寺社 行事巡り100選			著者名				
出版社	宝島社	ISBN	978-4-8002-9888-1	本体価格	¥1,000	発売	2019/10/21	
内容	美しくうつろう日本の四季。それと合わせるように、全国にある寺社の表情もさまざまに変化します。本誌は、3月は「修二会（お水取り）」の東大寺（奈良県）、4月は桜が見頃の仁和寺（京都府）、8月は「大燈籠ながし」の永平寺（福井県）、11月は神迎神事がある出雲大社（島根県）など、月ごとに美しい顔を見せる日本全国の寺社を厳選し、心が癒やされる絶景写真とともに紹介します。							

書名	正倉院宝物の構造と技法			著者名	西川 明彦／著			
出版社	中央公論美術出版	ISBN	未定	本体価格	¥6,000	発売	10月刊行予定	
内容	七宝鏡、武器、武具、馬具、大刀、蒔絵、厨子、基盤・・・文化財の一大宝庫である正倉院の宝物の構造と技法を、永年宝物調査に携わってきた正倉院事務所長自らが明らかにする。							